

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る  
市長メッセージ

市民の皆さん、秋田市長の穂積志です。

県内において新規感染者数が急増し、病床使用率がおととい10日に60%を超えるなど、医療提供体制がひっ迫しつつあることを受け、昨日11日、県は独自に「感染拡大警報」を発令いたしました。

本市においても、9日公表から3日連続で新規感染者が500人を超え、病床使用率も昨日11日で約56%と上昇傾向にあり、医療提供体制への影響が懸念されます。

市民の皆様には、帰省等で県外と往来する際には、出発地においてPCR検査や抗原検査などの事前検査を受けるようお願いいたします。また、帰省する予定のご家族にもお伝えいただきますようお願いいたします。

また、お盆期間中、発熱や咽頭痛など、感染が疑われる症状がある方のうち、重症化リスクが低い方や軽症の方は、救急外来のひっ迫を避けるため、県が実施している「検査キット配付・陽性者登録センター」を利用するか、本市が明日13日とあさって14日の2日間、保健センターにおいて実施する「臨時発熱外来」をご利用いただきますようお願いいたします。

なお、秋田市民を対象に実施する「臨時発熱外来」は、ドライブスルー方式で行います。受診者は、まずはじめに車内で抗原検査キットを受け取り、自分で検査します。その結果を受けて医師が診察し、必要に応じて解熱剤などを処方いたします。実施時間は、9時から11時までと14時から16時までで、電子申請による事前申し込みが必要です。本日12日16時から受け付けを開始しておりますので、ご利用をお願いいたします。

令和4年8月12日 秋田市長 穂積 志